

夏休みのはじめに『夏のアクア施設体験ツアー』（下水道課主催）を実施しました。

7月22日（土曜日）、小学生の親子68名の参加による県内の水（アクア）関連施設を視察する『夏のアクア施設体験ツアー』を実施しました。

この催しは、小学生を対象として、那珂川・久慈川の浄化対策に取り組んでいる「那珂久慈浄化センター」をはじめ、霞ヶ浦について楽しく学ぶことができる「霞ヶ浦環境科学センター」や、飲み水をつくる「県南水道事務所」等の水関係施設を訪ね、水の循環や上下水道の役割について理解を深めてもらうことを目的に行いました。

当日は、梅雨時にもかかわらず天候に恵まれ、施設見学や、水棲動物とのふれあい等を親子で楽しみました。

参加者からは、「親子で学べて良かった」「これからもっと水を大切にしようと思った」「学校では見学できない場所に行くことができた」「夏休みの宿題として活用したい」などの感想が寄せられました。



生物処理システムに驚く参加者  
（県南水道事務所）



熱心に説明を聞く子供達  
（霞ヶ浦環境科学センター）



汚水がきれいになることに驚きの声  
（那珂久慈浄化センター）



親子でザリガニ釣りにチャレンジ！  
（霞ヶ浦環境科学センター）